

特集

「健康無関心層」に向けた健康づくり あの人を振り向かせるために



健康日本21（第2次）には健康格差の縮小が基本方針の1つに掲げられているが、健康教室など保健事業への参加者は健康意識が高く、健康度は比較的良好な傾向にある。保健事業を拡大・定着化し、地域全体の健康度を高めるためには、健康への関心の低い「健康無関心層」へのアプローチが鍵となる。本特集では、健康無関心層へどのようにアプローチして健康づくりを展開していくべきか、取り組み事例を交えて紹介する。

- 健康無関心層に向けた新しい保健活動
健康格差対策の観点から
- 健康無関心層の行動変容をもたらすインセンティブ制度
健康ポイント付与の方向性
- 健康無関心層にも届けるがん検診受診勧奨の工夫
- 健康無関心層を取り込むイベントの企画・制作
NPO法人ADMSによる糖尿病対策の取り組み
- 健康無関心層にまで届く健康づくりをめざして
高浜町における「たかはま健康チャレンジプラン」の取り組み